参考資料１－１

第18回
四国の港湾における地震・津波対策検討会議

令和７年度航路啓開訓練【講義】
アンケート結果のまとめ

航路啓開訓練【講義】における事後アンケートの実施

〇実施目的

今回の講義を通じ、今後の講義内容検討の参考のため、事後アンケートを実施した。

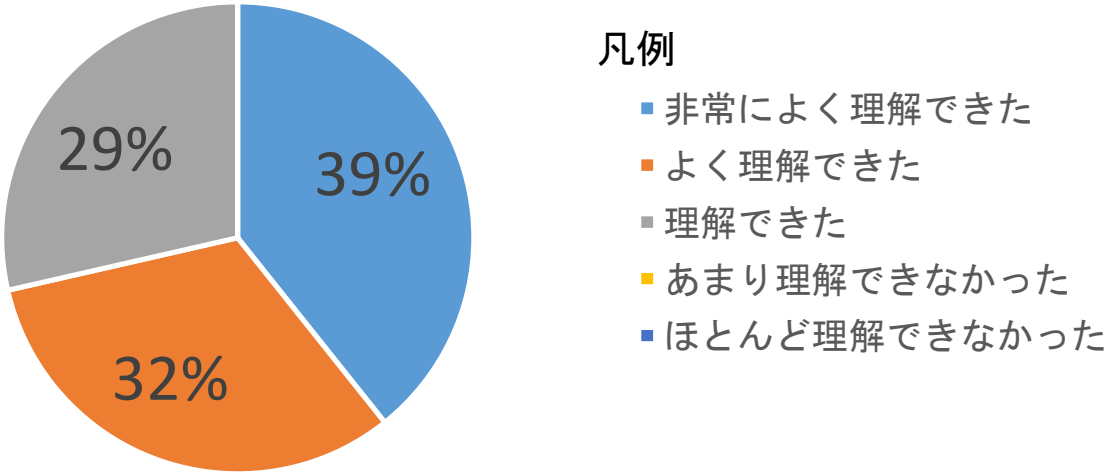
〇事後アンケートの回収状況

実施期間	令和7年12月26日（金）～令和8年1月9日（金）
実施方法	WEBアンケートによる択一式、記述式　（PC、スマホより回答）
回収結果	28名　※アドバイザー2名含む

航路啓開訓練【講義】における事後アンケート結果

問1 「講義」はいかがでしたか。

講義	計（名）	計比率
非常によく理解できた	11	39%
よく理解できた	9	32%
理解できた	8	29%
あまり理解できなかった	0	0%
ほとんど理解できなかった	0	0%
計	28	100%



航路啓開訓練【講義】における事後アンケート結果

問2 「講義」のご感想、ご意見がありましたら、ご回答願います。（任意）

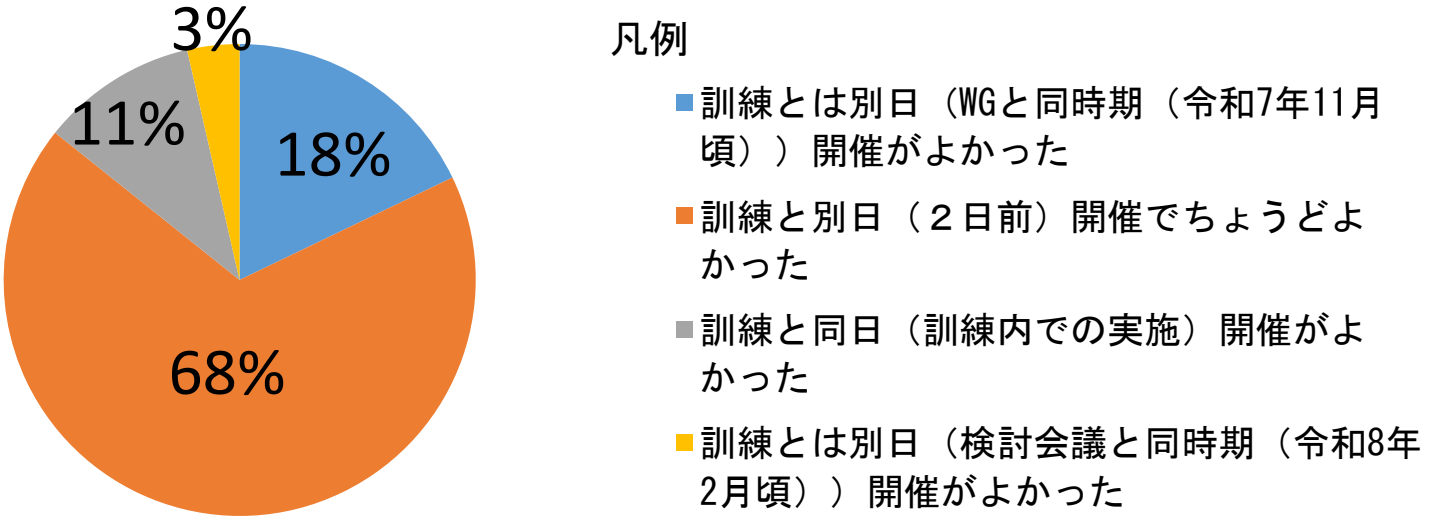
講義	良かった点・感想	要望
	●施設の被災状況等が現地写真を交えながらの説明で、よく理解できた。 ●実体験に基づくリアルな話が聞けて大変参考になった。 ●臨場感が伝わった。 ●大規模地震時の液状化や陥没はニュース等で見ており、ある程度のイメージをもっていたが、今回の講義で側方流動の説明を聞いて、理解が進み大変勉強になった。 ●被災地にインフラや仕事がないと住民は戻って来れないため、特に、「早期の復旧が大事」という言葉が印象に残った。 ●能登半島地震の被災事例から、道路被災時の港湾の重要性がよく理解できた。 ●物流の重要性を再認識した。 ●航路啓開訓練の意義を再認識するのに役立った。 ●フェリー・旅客船団体であるので、航路啓開後の輸送対応が担当となることから、港湾BCPの確立に向けて尽力されていることに感謝したい。	●事前復興計画の重要性についても理解できた。事前復興計画の事例があれば、引き続きご教示願いたい。

航路啓開訓練【講義】における事後アンケート結果

問3 「講義の実施時期」はいかがでしたか。

講義	計（名）	計比率
訓練とは別日（WGと同時期（令和7年11月頃））開催がよかった	5	18%
訓練と別日（2日前）開催でちょうどよかった	19	68%
訓練と同日（訓練内での実施）開催がよかった	3	11%
訓練とは別日（検討会議と同時期（令和8年2月頃））開催がよかった	1	4%
計	28	100%

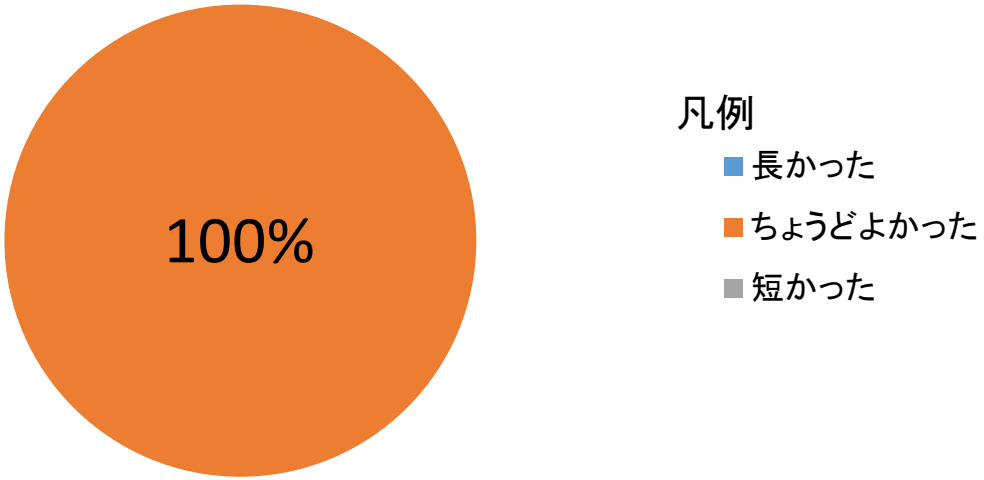
※：計比率は、小数点以下の端数処理で各項目と計が一致しない場合がある



航路啓開訓練【講義】における事後アンケート結果

問4 「講義の時間」はいかがでしたか。

講義	計（名）	計比率
長かった	0	0%
ちょうどよかった	28	100%
短かった	0	0%
計	28	100%



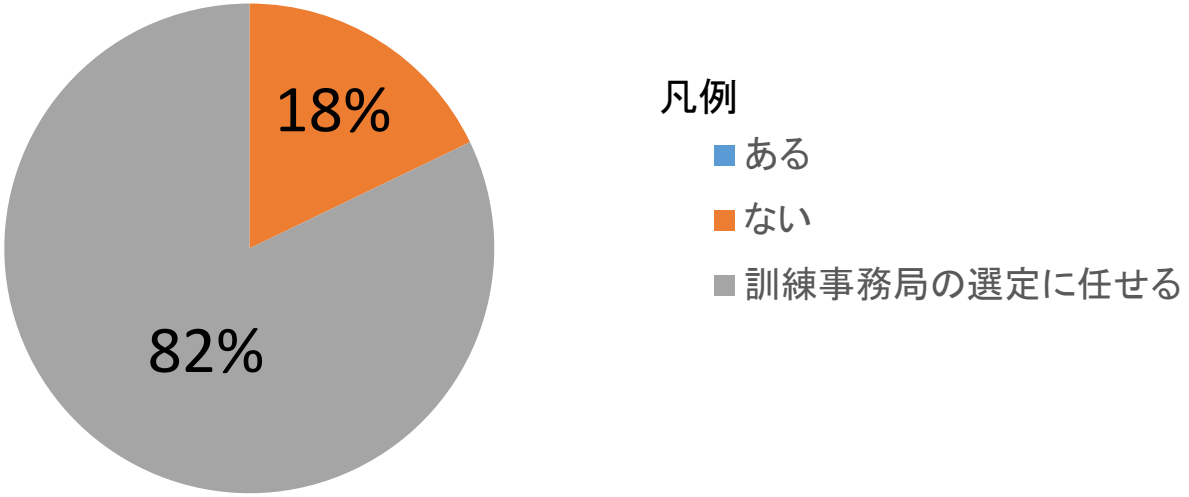
問5 問4の「1．長かった」と「3．短かった」とご回答いただいた方は、具体的にご希望される講義時間をご記入願います。（任意）

⇒ 回答者無し

航路啓開訓練【講義】における事後アンケート結果

問6　今後、講義において「受講したいテーマ」は、ありますか。

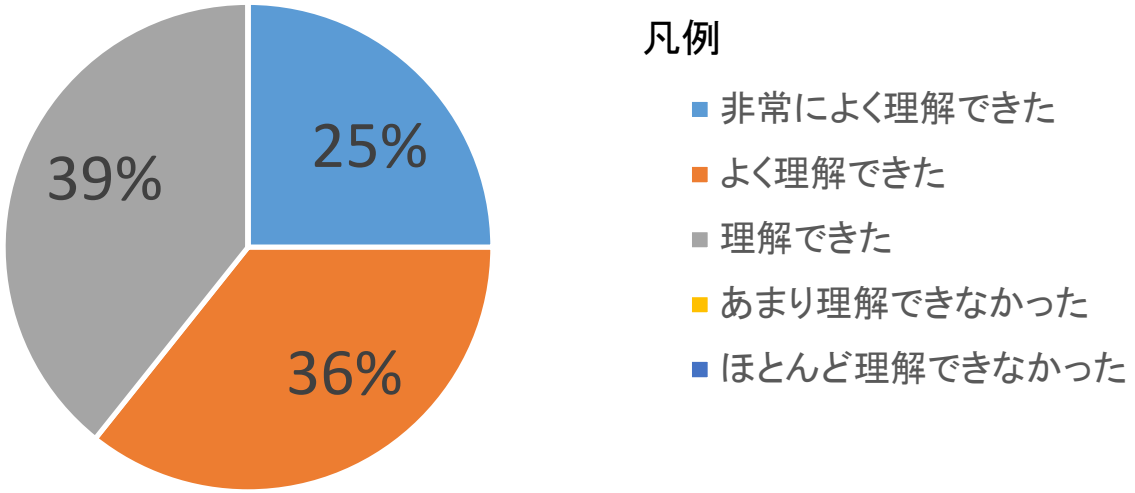
講義	計（名）	計比率
ある	0	0%
ない	5	18%
訓練事務局の選定に任せる	23	82%
計	28	100%



問7　問6の「1．ある」とご回答いただいた方は、具体的にご希望される受講テーマをご記入願います。

⇒　回答者無し

航路啓開訓練【講義】における事後アンケート結果

問8 「講義の資料」は、いかがでしたか。

講義	計（名）	計比率
非常によく理解できた	7	25%
よく理解できた	10	36%
理解できた	11	39%
あまり理解できなかった	0	0%
ほとんど理解できなかった	0	0%
計	28	100%